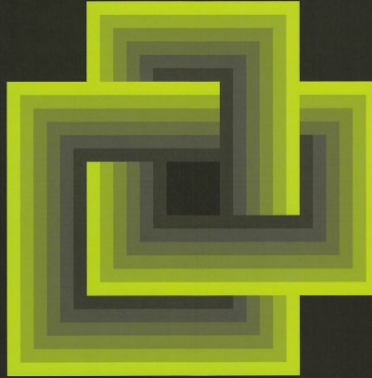


国土交通省自動車局監修
自動車整備士養成課程 教科書

二級自動車シャシ

二級ガソリン自動車
二級ディーゼル自動車

シャシ編

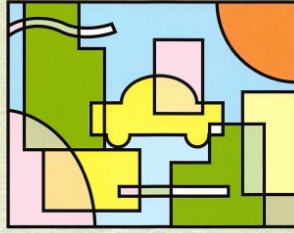


社団法人 日本自動車整備振興会連合会

目次

第1章 総論	7	第6章 ホイール・アライメント	119
1 自動車の発達	7	1 概要	119
2 自動車の性能	8	2 構造・機能	119
第2章 動力伝達装置	17	1) 前後輪の相互関係	119
1 概要	17	2) キャンバ	120
2 構造・機能	17	3) キャスタ	122
1) MTのクラッチ	17	4) キング・ピン傾角	124
2) AT	19	5) トー	125
3) 差動制限型ディファレンシャル	53	6) タイロッド長とトーの関係	127
4) インタ・アクスル・ディファレンシャル	57	7) スラスト角と後輪のトーの関係	128
3 整備	59	第7章 ブレーキ装置	129
第3章 アクスル及びサスペンション	65	1 概要	129
1 概要	65	2 構造・機能	131
2 構造・機能	67	1) ブレーキの方式	131
1) サスペンションの性能	67	2) 電子制御	141
2) エア・スプリング型サスペンション	71	3) 補助ブレーキ	150
3) 電子制御式サスペンション	79	3 整備	158
3 整備	87	第8章 フレーム及びボデー	165
第4章 ステアリング装置	89	1 概要	165
1 概要	89	2 構造・機能	165
2 構造・機能	90	1) フレームの構造	165
1) 旋回性能	90	2) ボデーの構造	167
2) パワー・ステアリング	92	3 整備	170
3 整備	102	第9章 電気装置	173
第5章 ホイール及びタイヤ	107	I 計器	173
1 概要	107	1 概要	173
2 構造・機能	107	2 構造・機能	173
1) ホイール	107	II 警報装置	180
2) タイヤ	109	1 概要	180
3 整備	113	2 構造・機能	180
		3 整備	182
		III 外部診断器(スキャン・ツール)	183
		IV 空気調和装置	186
		1 概要	186
		2 構造・機能	188
		3 整備	200
		V 電気装置の配線	204
		1 概要	204
		2 構造・機能	204
VI 安全装置及び付属装置	210		
1 概要	210		
2 構造・機能	210		
1) SRSエアバッグ	210		
2) シート・ベルト	213		
3) カー・ナビゲーション	215		
4) ETC	216		
3 整備	217		
1) 視着	217		
2) 作動処理	218		
第10章 潤滑及び潤滑剤	223		
1 摩擦力和潤滑	223		
2 潤滑状態	223		
3 潤滑剤	223		
1) キヤ・オイル	223		
2) グリース	224		
3) ATF	224		
4) CVTフルード	225		
5) PSF	225		
6) シリコン・オイル	226		
第11章 保安基準適合性確保の点検	227		
1 概要	227		
2 点検の目的	227		
3 点検作業の流れ	228		
4 各部の点検	228		
5 検査用機器	231		
第12章 故障原因探究	237		
1 概要	237		
2 効率的な診断	237		
3 診断の基本	237		
4 故障診断の進め方	238		
5 故障診断の点検方法	239		

中級コース



日本自動車整備商工組合連合会

目次

第1章 私たちの職場	9	(4) 経験を生かす	38
1. 企業の目的と責任	9	(5) チームワークを大切に	39
2. 企業の発展と利益の配分	9	(6) 常に警戒を怠らない	40
3. 整備事業場の組織	10	(7) 生活のペースを乱さない	40
4. 企業の近代化	11	5. 利益の増大	41
		(1) より多くの利益を上げるには	42
		(2) 私たちがすぐ実施できる利益を増大させる方法	45
第2章 中堅従業員の心得	12	第4章 人のつながり	47
1. 会社の方針に従って行動する	12	1. 社会は人のつながりによって形成されている	47
2. 組織をよく理解して行動する	13	(1) 良い社会にするためには	47
3. 上司の指示に気持ち良く従う	14	(2) 整備事業場も小さな社会である	48
4. 仕事に責任をもち、常に全力を尽くす	15	2. 人間関係	48
5. 苦情には誠意をもって対応する	16	(1) 心の動き	49
6. 職場の安全と仕事の効率化に進んで取り組む	17	(2) 人間関係にはエチケットが大切	50
7. 後輩の指導・育成に努める	18	(3) 人間関係の動き	51
8. 稼げる整備士になる	19	(4) お客様との人間関係	53
9. 真のサービスマンになる	20	第5章 CSと適切なユーザー説明	54
第3章 効果的な仕事の進め方	22	1. お客様が期待するサービス	55
1. 仕事の改善	22	(1) 整備事業場に対するお客様の気持ち	55
(1) 問題意識を働かせる	23	(2) お客様の理想とする整備事業場	56
(2) 仕事を分析し、問題点を抽出する	24	2. CSの必要性	58
(3) 改善の進め方	28	3. CS向上活動	60
(4) 作業の標準化	29	(1) 好印象を与える整備事業場の環境	60
2. 仕事とチームワーク	30	(2) お客様に対する心構え	61
(1) チームワーク	30	(3) 接客用語の重要性	63
3. 仕事の管理	32	(4) 受付の心得	66
4. 安全作業の留意点	34	(5) 車両の引渡しの心得	67
(1) より良い作業環境の整備	35	(6) アフタ・フォローの心得	69
(2) 率先して規則を守る	36	第6章 生きがい	72
(3) 作業上の留意点	37	1. 仕事の社会的重要性を認識しよう	72
		2. 仕事の中での生きがい	72
		3. 自己啓発	74
		4. 本気になろう	75